

2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月29日

会社名 株式会社SBI証券 URL <http://www.sbisec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高村 正人
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 齋藤 岳樹 TEL 03-5562-7210
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	116,273	32.5	108,251	37.0	44,784	62.8	44,795	60.9	37,099	107.1
2020年3月期第3四半期	87,759	△6.3	79,032	△10.0	27,515	△35.8	27,837	△35.0	17,910	△39.0

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 37,139百万円 (103.0%) 2020年3月期第3四半期 18,292百万円 (△38.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	10,692 98	—
2020年3月期第3四半期	5,162 06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	3,763,721	257,798	6.7	73,077 32
2020年3月期	3,357,613	216,516	6.4	62,204 62

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 253,546百万円 2020年3月期 215,822百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00
2021年3月期	—	0 00	—	—	—

(注) 当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

当社グループの主たる事業である証券業の業績は株式市場等の変動要因による影響が極めて大きく、業績予想を行うことが困難であることから、開示しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	3,469,559株	2020年3月期	3,469,559株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	一株	2020年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	3,469,559株	2020年3月期3Q	3,469,559株

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(経営成績に関する説明)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、企業収益は大幅な減少となり、雇用・所得環境及び設備投資には弱さが見られ依然として厳しい状況となりました。社会経済活動が段階的に再開されるとともに輸出は増加し、個人消費には持ち直しの動きが見られたものの、国内外で新規感染者数は大幅に増加しており、先行きは不透明な状況が続きました。

日経平均株価は、新型コロナウイルスワクチンの実用化への期待や米大統領選後の堅調な米国株式市場の流れより大幅に上昇して推移いたしました。国内では4月に緊急事態宣言が発出され経済活動は停滞いたしました。緊急経済対策が打ち出されたことや欧米諸国で経済活動再開を模索する動きが出始めたことが株価の支えとなり、2万円台を回復いたしました。緊急事態宣言解除後は社会経済活動が段階的に再開され景気回復への期待が高まり相場は上昇基調となりました。9月以降、国内外で感染が再拡大し世界的に経済活動が停滞するとの懸念が高まり、上値は重い展開となりました。11月に入ると海外製薬会社による新型コロナウイルスのワクチン開発が進展し実用化への期待が高まったことや米大統領選の不透明感が後退したことより、米国株式市場は堅調となりました。これを受けて日経平均株価も連日のバブル後最高値を更新いたしました。12月には海外でワクチン接種が開始されたことに加え、米国の経済対策成立などを追い風に、29日終値は27,568円をつけ、1990年8月以来30年4ヵ月ぶりの高水準となりました。

2020年12月末の日経平均株価は27,444円となり、2020年3月末と比較して45.1%上昇して取引を終えております。

このような環境下であります。当社におきましては、「顧客中心主義」に基づいた魅力ある商品・サービス・手数料体系の提供に努めた結果、当第3四半期連結累計期間には589,866口座の新規口座を獲得し、2020年12月末の総合口座数は5,714,648口座、信用取引口座数は725,951口座となっております。また、預り資産は15兆831億円となっております。

業績に関しましては、外債販売に係る収益の増加により、当第3四半期連結累計期間の「トレーディング損益」は36,592百万円（前年同期比62.6%増）、株式委託売買代金の増加により「委託手数料」は32,576百万円（同55.4%増）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、営業収益116,273百万円（前年同期比32.5%増）、純営業収益108,251百万円（同37.0%増）、営業利益44,784百万円（同62.8%増）、経常利益44,795百万円（同60.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益37,099百万円（同107.1%増）となっております。

当第3四半期連結累計期間の主な取り組みは以下のとおりであります。

- ・株式会社筑邦銀行と2店舗目となる共同店舗の運営を開始（2020年4月）
- ・株式会社高島屋および高島屋ファイナンシャル・パートナーズ株式会社との金融業における業務提携契約を締結（2020年4月）
- ・株式会社三重銀行と2店舗目となる共同店舗の運営を開始（2020年4月）
- ・株式会社南日本銀行との入金サービス「南日本銀行 リアルタイム入金」の提供を開始（2020年4月）
- ・株式会社豊和銀行との入金サービス「豊和銀行 リアルタイム入金」の提供を開始（2020年4月）
- ・機関投資家向けレポート全文をWEBサイトと「SBI証券 株」アプリで個人投資家へ配信を開始（2020年4月）
- ・株式会社広島銀行との金融商品仲介業サービスを開始（2020年4月）
- ・株式会社みちのく銀行との共同店舗の運営及び金融商品仲介業サービスを開始（2020年4月）
- ・最大Tポイント50,000ポイントをプレゼントする「第2回 SBI証券のポイント投資ご紹介キャンペーン」を実施（2020年4月）
- ・SBIグループとSMBCグループが戦略的資本・業務提携に関し基本合意を締結（2020年4月）
- ・初めての先物・オプション取引で最大10万円をキャッシュバックするキャンペーンを実施（2020年5月）
- ・「つみたてNISA」Wキャンペーンとして、つみたてNISA口座の開設で期間固定Tポイント200ポイントをプレゼントし、さらにキャンペーン期間中に初めて「つみたてNISA」で買付を行い、所定の条件達成された方を対象に抽選で100名の方に現金5,000円をプレゼントするキャンペーンを実施（2020年6月）
- ・MAXISに関するクイズ2問に正解した方を対象に抽選で500名の方にMAXISサマーグッズをプレゼントするキャンペーンを実施（2020年6月）
- ・単元未満株（S株）の約定タイミングを1日3回へ拡充（2020年6月）
- ・SBI FXα（外国為替保証金取引）の口座数100万口座達成を記念して、抽選で515名の方に総額100万円分のAmazonギフト券が当たる記念キャンペーンを実施（2020年6月）
- ・「ひふみ」シリーズWキャンペーンとして、10万円以上の買付もしくは入庫による条件達成で買付・入庫金額の0.5%相当を還元するキャンペーンと、積立買付における所定の条件達成された方を対象に抽選で1,230名の方にTポイント最大10万ポイントをプレゼントするキャンペーンを実施（2020年6月）
- ・高島屋ファイナンシャル・パートナーズ株式会社との金融商品仲介業サービスを開始（2020年6月）

- ・株式会社筑波銀行との共同店舗の運営及び金融商品仲介業サービスを開始（2020年6月）
- ・株式会社富山銀行との金融商品仲介業サービスを開始（2020年7月）
- ・三井住友カード株式会社と個人向け資産運用サービスにおける業務提携に関する基本合意を締結（2020年7月）
- ・SBIグループとSMBCグループが資本・業務提携契約を締結（2020年7月）
- ・トルコリラ/円、スイスフラン/円の基準スプレッドを縮小し、さらにトルコリラ/円、メキシコペソ/円、シンガポールドル/円、ノルウェークローネ/円、スウェーデンクローナ/円、ポーランドズロチ/円の通貨ペアのレバレッジ上限の引き上げ（必要保証金率の引き下げ）を実施（2020年8月）
- ・iDeCoの申込みと初回掛金の抛出開始で、抽選で最大10万円分のAmazonギフト券をプレゼントするキャンペーンを実施（2020年8月）
- ・ロボアドバイザー「WealthNavi for SBI証券」残高600億円を達成（2020年8月）
- ・公募増資・売出（PO）銘柄の購入でIPOチャレンジポイントをプレゼントするキャンペーンを実施（2020年8月）
- ・証券総合口座もしくはNISA口座（NISA、つみたてNISA）の新規口座開設で、Tポイント100ポイントをプレゼントするキャンペーンを実施（2020年8月）
- ・株式会社富山銀行との入金サービス「富山銀行 リアルタイム入金」の提供を開始（2020年8月）
- ・株式会社筑波銀行との入金サービス「筑波銀行 リアルタイム入金」の提供を開始（2020年8月）
- ・株式会社宮崎太陽銀行との入金サービス「宮崎太陽銀行 リアルタイム入金」の提供を開始（2020年8月）
- ・株式会社みちのく銀行との入金サービス「みちのく銀行 リアルタイム入金」の提供を開始（2020年8月）
- ・南アランド/円、豪ドル/米ドルの基準スプレッドを縮小（2020年9月）
- ・FXの新規取引数量に応じて最大25万円をキャッシュバックするキャンペーンを実施（2020年9月）
- ・高配当銘柄の取引で現物買付手数料最大3,000円をキャッシュバックするキャンペーンを実施（2020年9月）
- ・最大Tポイント15,000ポイントをプレゼントする「SBI証券のiDeCoご紹介キャンペーン」を実施（2020年9月）
- ・HDI-Japan「問合せ窓口格付け」及び「Webサポート格付け」における「三つ星」を獲得（2020年9月）
- ・大口信用取引における取引手数料無料化の適用条件の引き下げを実施（2020年9月）
- ・株式会社清水銀行とM&A業務に関する提携を開始（2020年9月）
- ・現物・信用取引ともに、株式委託手数料（アクティブプラン）の1日の約定代金合計額「50万円まで無料」を「100万円まで無料」へ拡大（2020年10月）
- ・国内株式の合計500万円以上の入庫で、国内株式手数料（上限5,000円）をキャッシュバックするキャンペーンを実施（2020年10月）
- ・米国株式の移管入庫時に他社へ支払う出庫手数料を当社で負担し実質0円とするキャンペーンを実施（2020年10月）
- ・グローバルX ETF全銘柄（国内上場、米国上場）の買付手数料を全額キャッシュバックするキャンペーンを実施（2020年10月）
- ・NISAからつみたてNISAへの変更やつみたてNISA枠の利用で総額100万円の現金をプレゼントする「つみたてNISAトリプルキャンペーン」を実施（2020年10月）
- ・株式会社仙台銀行と2店舗目となる共同店舗の運営を開始（2020年10月）
- ・日本銀行との当座預金取引を開始（2020年10月）
- ・フィデアホールディングス株式会社傘下の株式会社荘内銀行および株式会社北都銀行との金融商品仲介業サービスを開始（2020年10月）
- ・現物取引手数料が無料となる国内ETFにレバレッジ型ETFおよびマザーズETF4銘柄を追加（2020年11月）
- ・SBI FX α （外国為替保証金取引）にて、米ドル/円のスプレッドを0.2銭から0.1銭に縮小するキャンペーンを実施（2020年11月）
- ・株式会社トラスバンクと連携し「ふるさとチョイス」で寄附を行った方を対象に、抽選で25名の方に「ふるさとチョイス」で人気の品をプレゼントするキャンペーンを実施（2020年12月）
- ・NISAに関するアンケートに回答した方を対象に抽選で100名の方にAmazonギフト券1,000円分をプレゼントするキャンペーンを実施（2020年12月）
- ・キャンペーン期間中に、2020年において初めてNISA・ジュニアNISA枠を使用して米国株式の買付をした方を対象に、米国株式個別銘柄の買付手数料を全額キャッシュバックするキャンペーンを実施（2020年12月）
- ・SBI FX α （外国為替保証金取引）にて、新規取引数量に応じて合計最大450,000円をキャッシュバックするキャンペーンを実施（2020年12月）
- ・株式会社もみじ銀行との入金サービス「もみじ銀行 リアルタイム入金」の提供を開始（2020年12月）
- ・株式会社山口銀行との入金サービス「山口銀行 リアルタイム入金」の提供を開始（2020年12月）
- ・株式会社北九州銀行との入金サービス「北九州銀行 リアルタイム入金」の提供を開始（2020年12月）

- ・「SBI証券 株」アプリと自動でトレード記録・分析ができるアプリ「カビュウ」との連携を開始（2020年12月）
- ・国内株式個別銘柄分析レポート「REFINITIV STOCK REPORTS PLUS」の提供を開始（2020年12月）

また、業績の概要は以下のとおりであります。

（受入手数料）

当第3四半期連結累計期間は51,155百万円（前年同期比34.9%増）を計上しておりますが、その内訳は以下のとおりであります。

・委託手数料

主にインターネットによる株式取引により32,576百万円（同55.4%増）を計上しております。

・引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料

株式及び債券の引受け等により1,805百万円（同1.5%減）を計上しております。

・募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料

引き受けた株式の販売等により2,631百万円（同61.9%増）を計上しております。

・その他の受入手数料

投資信託の代行手数料等により14,141百万円（同4.8%増）を計上しております。

（トレーディング損益）

FX収益、外債販売に係る収益及び暗号資産取引収益等により36,592百万円（前年同期比62.6%増）を計上しております。

（金融収支）

信用取引の増加により「金融収益」は28,470百万円（前年同期比4.3%増）、「金融費用」は5,733百万円（同0.5%増）となりました。その結果、金融収支は22,736百万円（同5.2%増）となっております。

（販売費及び一般管理費）

当第3四半期連結累計期間における販売費及び一般管理費は63,466百万円（前年同期比23.2%増）となりました。これは、金融商品仲介業者へ支払う手数料の増加により「事務費」が18,602百万円（同74.1%増）となったこと及び取引所や清算機関へ支払う手数料の増加により「取引関係費」が13,672百万円（同17.6%増）となったこと等によるものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	607,200	313,069
預託金	1,726,158	2,099,516
顧客分別金信託	1,522,955	1,860,367
その他の預託金	203,203	239,149
トレーディング商品	155,037	151,481
商品有価証券等	98,743	100,446
デリバティブ取引	56,294	51,035
約定見返勘定	6,484	18,491
信用取引資産	547,987	834,565
信用取引貸付金	435,286	726,300
信用取引借証券担保金	112,701	108,265
有価証券担保貸付金	84,754	58,605
借入有価証券担保金	43,915	50,264
現先取引貸付金	40,838	8,341
立替金	618	243
短期差入保証金	100,511	99,807
支払差金勘定	397	412
関係会社短期貸付金	—	20,000
有価証券	813	—
前払費用	1,515	1,665
未収収益	9,070	12,810
その他	77,866	107,477
貸倒引当金	△402	△585
流動資産合計	3,318,015	3,717,562
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,373	3,289
工具、器具及び備品（純額）	2,741	2,813
土地	2,802	2,809
リース資産（純額）	684	816
有形固定資産合計	9,602	9,729
無形固定資産		
借地権	0	0
ソフトウェア	12,557	12,578
ソフトウェア仮勘定	2,204	3,881
リース資産	304	143
その他	1,718	1,586
無形固定資産合計	16,785	18,189
投資その他の資産		
投資有価証券	1,834	2,042
出資金	8	16
長期差入保証金	2,269	2,419
長期前払費用	242	226
繰延税金資産	6,575	6,347
その他	4,634	9,430
貸倒引当金	△2,355	△2,242
投資その他の資産合計	13,210	18,239
固定資産合計	39,597	46,159
資産合計	3,357,613	3,763,721

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	80,534	58,289
商品有価証券等	64,752	46,628
デリバティブ取引	15,782	11,661
信用取引負債	258,350	298,263
信用取引借入金	46,146	58,931
信用取引貸証券受入金	212,204	239,332
有価証券担保借入金	351,701	409,702
有価証券貸借取引受入金	310,901	391,302
現先取引借入金	40,800	18,400
預り金	1,007,976	1,344,982
受入保証金	814,698	903,074
有価証券等受入未了勘定	53	-
受取差金勘定	-	222
短期借入金	490,900	333,300
1年内償還予定の社債	15,588	19,652
リース債務	686	554
未払金	12,967	11,543
未払費用	6,368	7,696
未払法人税等	2,594	3,108
前受金	4,592	9,708
賞与引当金	118	399
その他	7,473	16,537
流動負債合計	3,054,605	3,417,035
固定負債		
社債	51,365	54,345
長期借入金	25,000	25,000
リース債務	746	842
長期預り保証金	135	186
資産除去債務	774	778
繰延税金負債	4	-
固定負債合計	78,025	81,151
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	8,464	7,735
特別法上の準備金合計	8,464	7,735
負債合計	3,141,096	3,505,922
純資産の部		
株主資本		
資本金	48,323	48,323
資本剰余金	66,456	67,176
利益剰余金	101,472	138,572
株主資本合計	216,252	254,072
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4	8
為替換算調整勘定	△433	△535
その他の包括利益累計額合計	△429	△526
非支配株主持分	694	4,252
純資産合計	216,516	257,798
負債純資産合計	3,357,613	3,763,721

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業収益		
受入手数料	37,910	51,155
委託手数料	20,963	32,576
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	1,833	1,805
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	1,625	2,631
その他の受入手数料	13,487	14,141
トレーディング損益	22,500	36,592
金融収益	27,305	28,470
その他の営業収益	42	55
営業収益計	87,759	116,273
売上原価		
金融費用	5,702	5,733
その他	3,024	2,289
売上原価合計	8,726	8,022
純営業収益	79,032	108,251
販売費及び一般管理費		
取引関係費	11,630	13,672
人件費	13,870	14,123
不動産関係費	5,040	7,047
事務費	10,682	18,602
減価償却費	4,041	4,386
租税公課	1,573	1,708
貸倒引当金繰入れ	1,485	218
その他	3,192	3,707
販売費及び一般管理費合計	51,517	63,466
営業利益	27,515	44,784
営業外収益		
受取利息	124	158
受取配当金	5	4
為替差益	55	-
投資事業組合運用益	0	10
補助金収入	75	94
その他	81	72
営業外収益合計	343	341
営業外費用		
支払利息	11	8
為替差損	-	311
投資事業組合運用損	5	3
その他	4	6
営業外費用合計	21	330
経常利益	27,837	44,795

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
特別利益		
投資有価証券売却益	65	-
関係会社株式売却益	-	6,149
金融商品取引責任準備金戻入	-	728
その他	-	237
特別利益合計	65	7,115
特別損失		
固定資産除却損	-	72
減損損失	-	25
金融商品取引責任準備金繰入れ	17	-
その他	-	3
特別損失合計	17	101
税金等調整前四半期純利益	27,884	51,809
法人税、住民税及び事業税	10,060	14,339
法人税等調整額	△525	232
法人税等合計	9,534	14,572
四半期純利益	18,350	37,236
非支配株主に帰属する四半期純利益	440	136
親会社株主に帰属する四半期純利益	17,910	37,099

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	18,350	37,236
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	4
為替換算調整勘定	△57	△102
その他の包括利益合計	△58	△97
四半期包括利益	18,292	37,139
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,913	37,003
非支配株主に係る四半期包括利益	378	136

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。